

尾花沢市内の活断層上にある市有施設の調査結果について

尾花沢市では、平成 28 年熊本地震の発生を受け、「新庄盆地断層帯」及び市街地を南北に縦断する「尾花沢楯岡断層」上にある市有施設について調査を行いました。

1.調査の方法

国土地理院地図「都市圏活断層図」を使用し、地図上で断層の両脇概ね 50m以内に設置されている市有施設を調査した。(山形県の調査に準拠した。)

2.調査結果

番号	施設名	建築年	耐震性	今後の対応
1	尾花沢中学校 (校舎・屋内運動場)	昭和 63 年	○	校舎・屋内運動場ともに耐震基準を満たしているため現状の利用を続ける。
2	おもだか保育園	昭和 50 年	○	平成 26 年に耐震化工事が行われていることから、当面は利用を続ける。 現在、施設のあり方を検討中であり、当該保育園については施設を改築する際に移転する。